



すたつか



荻田町青少年育成町民会議だより

朝の声かけ運動



新津中学校



白川小学校



与原小学校



片島小学校



荻田中学校



荻田小学校



南原小学校



馬場小学校

青少年育成町民会議では、子どもたちの登下校に際しての子どもたちの見守りを行っています。

去る、6月3日（金）には荻田中学校をはじめ荻田小、馬場小、南原小、10日（金）には新津中学校ほか与原小、片島小、白川小の正門において朝の7時30分から、学校の先生たちと一緒に町民会議のみなさんが登校してくる児童に「おはよう」の声かけを行いました。

当日はお天気にも恵まれ、荻田町教育委員会の森田教育長を始めとして町民会議の委員の方々や青パトの方、少年補導員の方々も参加されました。

校門に近づいた子どもたちに「おはよう」と声をかけると、元気よく「おはようございます」と返してくる子、小さな声で返してくる子、頭だけを下げて恥ずかしそうに校門をくぐる子、様々な登校の様子が見られます。

先週末までは体育大会や練習もありましたが、みんな疲れた様子もなく元気な顔で登校してきました。

朝の「おはよう」の一言で一日が始まりますが、その一言を元気よく口に出すことで気持ちも引き締め、友だちともお互いに一日を楽しく過ごせます。そんな一日の始まりだからこそ「オアシス運動」の「おはようございます、ありがとうございます、すみません、しつれいします、すみません」の最初に「おはよう」のオを持ってきているのかもしれない。

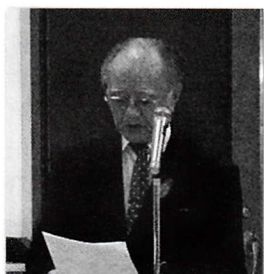
そんな声かけ運動にあなたも参加し、子どもたちの笑顔を見て元気よく声をかけてみませんか？

心豊かでたくましい青少年の育成をめざしましょう！

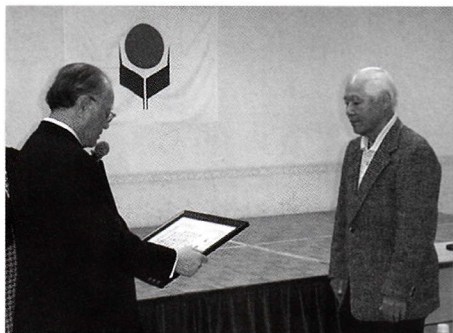
苅田町青少年育成町民会議 第28回 総会

と き：平成28年4月21日(木)

ところ：三原文化会館大ホール



三角会長あいさつ



今津一徳氏 退任表彰

平成28年4月21日(木)苅田町青少年育成町民会議第28回総会が開かれました。

来賓として、苅田町議会 議長 坂本東二郎 氏がご出席くださいました。

会長の挨拶から始まり、昨年度の主な事業と決算報告があり、今年度の事業計画案などを議案提出。

当町民会議の今後の課題等について活発な意見が出る中で無事、総会を閉会しました。

重点目標としては、

1. 子ども同士や子どもと大人のふれあいを重視し、地域での異年齢の交流の場となる諸行事を企画し、各団体の活動を推進する。
2. 青少年の非行防止に努め、不審者や事故等から子どもたちを守る活動を推進する。
3. 苅田町が取り組んでいる「苅田町非行防止推進事業」の主旨に沿い、積極的に事業に参画する。
4. 青少年も社会の一員であることを自覚するようなボランティア活動を支援する。
5. 青少年問題に関する、広報・啓発活動を推進する。

以上を重点目標に、関係機関と密接な連携のもと、地域住民と協力して青少年の健全育成に努めてまいります。



平成28年度 事業計画

4月 ○防犯広報活動(年間毎週1回)

○役員会議

○青少年みまもりパトロール

(毎月第1水曜日)

○理事会・総会

5月 ○県民会議総会出席

6月 ○オアシス人形劇公演

(対象:幼稚園・保育園)

○朝の声かけ運動

7月 青少年を非行から守る

全国強調月間

○有害図書指導訪問

○オアシス人形劇公演

(対象:幼稚園・保育園)

○夏休み特別補導

○すこやか80号発行

○少年非行シンナー等

薬物乱用防止講演会

○親子ふれあい広場

(そうめん流し)

8月 ○先進地視察研修

○夏休み特別補導

9月 いじめストップ強調月間

○健全育成講演会

10月 ○朝の声かけ運動

○教育講演会

○神幸祭補導

○子どもフェスティバル(木工教室)

○オアシス等入選者表彰

11月 全国青少年健全育成強化月間

○すこやか81号発行

1月 ○家庭教育講座

○年末年始特別補導

2月 ○役員・委員講演会

3月 ○春休み特別補導

○すこやか82号発行

青少年みまもりパトロールの出発です

苅田町青少年育成町民会議（以下、町民会議）では、毎月第三水曜日の「少年を守る日」に合わせて補導パトロールを行っていましたが、平成28年度よりは「青少年みまもりパトロール」として新たに活動を開始しました。

補導という固いイメージではなく、子どもたちを取り巻く社会環境において、悪影響を及ぼす物や危険個所の巡回点検および放課後の薄暮時における帰宅児童の見守りを行うことを目的として、ソフト的なパトロールを行うことになりました。

毎月の第一水曜日を「青少年みまもりパトロール」と定め、この日は苅田駅周辺を起点として、商店街や京町の新開公園へのコースと、苅田駅から苅田中学校を経て玉川公園、スーパーASOと巡回しました。苅田中学校では、部活を終えて家路に向かう子どもたちと出会い、子どもたちが元気よく「こんに

ちは～」と声をかけてきました。子どもたちと部活の様子などを話したり、「気を付けて帰りなさいね」と言って別れると「は～い!」と元気よく帰っていきました。

町民会議では、毎月の「青少年みまもりパトロール」とは別に、町内で開催されるイベントにも積極的なパトロールを計画しており、苅田町の青少年を取り巻く環境改善の一役を担うべく頑張っています。



人形劇でオアシス運動

みなさん「オアシス運動」をご存じですか？「おはよう、ありがとう、しつれいします、すみません」と聞けば思い出すことでしょう。町民会議では例年、町内の保育園、幼稚園においてオアシス運動を開催しており、6月9日に苅田第一

幼稚園を皮切りに「オアシス運動啓発人形劇公演」をスタートさせました。

6月15日は若久青い鳥保育園において「マザーグース」の苅田小学校読書ボランティア「夢タイム」のメンバー4名のお母さんたちにより、手遊び、絵本の読み聞かせ、パネルシアター、デカ絵本を披露して園児と楽しい時間を過ごしました。

最後にオアシス運動の「4つの魔法のことば」を園児に質問しましたが、みんな大きな声で言えました。

「マザーグース」のみなさんは、子どもたちを大好きという優しい心の持ち主ばかりで、手作りの絵本や人形劇の制作に日々努力されております。



「子どもたちの体験」にズームイン

6月12日～18日・6泊7日の通学合宿が小波瀬コミュニティーセンターでおこなわれました。
 熱い鍋の蓋をさわる子・刃物を人に向けて持つ子、油が跳ねて悲しそうな子・・・調理では危険が沢山潜んでいます。それらをどうして回避していくのかを体験で知る学習ですね・・・また人と人とのコミュニケーションで悩んでいる子どもたち、いくつもの個々の課題を解決していききました。

- H・ハインリッヒの法則「1大事故(災害):29軽い事故(事故):300ヒヤリハット(予兆)」
- 海、川、山などのリスク対策をしっかりとしましょう。

心に留めましょう!



通学合宿の写真



かわいそうな
線キャベツ・・・



人と人とのふれあい学習



乗船体験「苅田を海側から見てみよう」



ママたちのつぶやき④

わたしたちが暮らしている社会の中にはいろいろな「せんせい」がいる。
 保育園、中学校等の学校の先生、歯医者、小児科の病院の先生。
 また、書道、ピアノ、料理の先生など、数えきれないほどの沢山の「せんせい」に囲まれて生活をしている。
 でも、わたしたちママに大いに関係あるのが学校の先生たちだ。
 どんな「せんせい」の仕事も大変だが、学校の先生は一人一人個性が違う子どもたちを何十人も一緒に教えないといけない。
 そして、私たち保護者や学校の先生たちにもいろんな個性がある。
 「先生」だから、「先生」なのではなく、意見の相違があってもなかなか難しいことではあるが、
 相手の立場に立ってお互いに尊重しあい、信頼関係を築ければと思っている。
 いろんな人たちがいるこの世の中、毎日をみんなで楽しく、みんなで仲良く。
 そのためには先生たちと子育てを頑張っていきたい。
 「明日が楽しみ!」とつぶやけるように^^



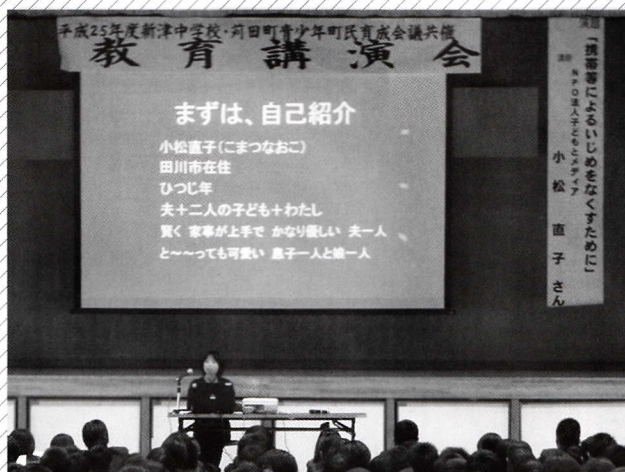
新津中学校

新津中学校は全校生徒465名、職員37名で「自分の命を大切にする」をモットーに毎日明るく元気に過ごしています。

28年度のスタートにあたり、4月16日(土)に全校生徒及び保護者を対象に、本校体育館にて、NPO法人「子どもとメディア」の小松直子先生による、「携帯によるいじめをなくすために」の講演会を開催しました。小松先生はインターネットや携帯に関する様々な事件を取り上げながら、扱い方を誤ると取り返しのつかない事になるということを分かりやすく説明していただき、生徒たちも真剣に聞いていました。

～生徒の感想～

- ネット上(スマホやパソコン)で人がいじめにあっているのは知っていたけど、殺人などが行われていたのは知らなかったので衝撃的でした。
- つぶやいた一言が人を死においやってしまうことが分かった。
- 少しの書き込みでいろいろな情報が盗まれるなんて危険だと思った。
- ネットの危険性を前はそこまで知らなかったけど、今日の講演を聞いて、その危険性がよく分かりました。携帯やスマホはもともと持っていないけど、もし、携帯かスマホを買ったらルールを決めたいと思った。
- 小さい子がゲームをしているということに驚いた。そして、字を書くのと字を打つのでは脳の使われている場所が全然違うということが分かった。



- スマホは便利だけど、使う時のリスクが大きいことが分かった。
- 今まで携帯を持ちたいと思っていたけど、トラブルの例などを聞いて、当分は持たなくていいと思った。

☆ 今年度より、生徒指導通信「つぶやき」を発行しています。日頃の学校生活で、教師・生徒・地域からのつぶやきを不定期に発行します。

新津中学校
生徒指導部通信

H28.6.1
No.1

つぶやき

自分のお子さんの名前を検索してみませんか？

先日、生徒との会話の中で、気になる内容がありました。

SNS（ソーシャルネットサービス）で、個人名を入力すると本人のいろいろな情報が出てくるということです。
個人でネット上に自分のことをみんなに見せたくていっているのですが、のせた情報は不特定多数の人に見られています。

その結果？

流失した情報を悪用されたり、傷つくような書き込みをされたりして、本人がいやな思いし、様々な犯罪に巻き込まれるおそれが高くなります。

生徒との会話を聞いた内容は、職員一同、とても心配しています。

保護者のみなさん

取り返しの付かない事態を事前に防ぐためにも、ご家庭にあるパソコン・携帯電話・スマホ等でお子さんの名前を一度検索してみませんか！

文責 門田博和

新津中学校
生徒指導部通信

H28.6.2
No.2

つぶやき

よい1日のスタートを！

毎朝、正門で挨拶運動をしてくださっている地域の方からのつぶやきです。

その内容は？

昨年までは、あいさつをしても無視して通る生徒が多かったです。ところが今年はいいさつを返してくれる生徒が増え、さらに会釈までしてくれる生徒が増えてきました。生徒たちのその姿がとてもほほえましく思います。

↓

生徒のみなさん

朝のあいさつは、一日のいいスタートをきるためのビタミンですね！！

文責 門田博和

PTA、地域の方々による朝の挨拶運動の様子



『放課後子どもひろば』紹介⑭

町内6校の小学校を順に紹介させていただきます。
今回は、白川小ひろばです。

白川小ひろばでは、夏休みになると川遊びや虫取りをしてのびのびと過ごします。春休みは満開の桜の下でお弁当を食べたりと、豊かな自然に囲まれた白川ならではの活動風景がみられます。



《川遊びの様子》



《虫取りの様子》



《いろんな工作も楽しめます》



《パンプキンさんによる人形劇》

放課後子どもひろばより



荻田町役場 子育て・健康課
TEL 093-588-1036

お知らせ

今年度最後の登録説明会 (29年3月31日までの参加希望者)

※対象校: 荻田・南原・与原・片島・白川の5校

《日 時》 12月12日(月) 14時から30分程度

《場 所》 三原文化会館 大ホール

《持参品》 登録料1人1000円/年、印鑑



また、地域のパトロールだけでなく、コンビニエンスストアを始めビデオ店等にも巡回を行い、青少年にとって有害な図書やDVD等の取り扱いについての注意をお願いしています。

安心・安全な町づくりと将来を担う子どもたちの健全育成を目指して青パトを積極的に活用し、青少年育成町民会議との連携を図りつつ推進していきます。



今日も子どもたちを見守っています

荻田町では今年に入り登下校時において子どもたちに対する声かけ事業を始めとする不審者が増加傾向にあるため、青パトを中心として、子どもたちの安全だけでなく地域の犯罪発生を抑止活動にも努めています。

編集後記

「すこやか」第80号より編集委員の一人になりましたが、正直、今までの私にとって広報誌「すこやか」は他人事でした。

その認識不足を補う為にも4月21日に開催された「荻田町青少年育成町民会議第28回総会」に出席しました。

町長をはじめとして会場を埋め尽くす多くの出席者に驚くのと同時に「青少年を見守り育てていく」意気込みは強く熱く、そしてきめ細かく決められた行事に感心しました。

ところで、保育園から共働きの娘夫婦に代わって手を掛けてきた近くに住む一人孫も、いまでは高校二年生。近頃は減多に顔を見せませんが、幼いときから今に育つまで私の知らないところで、多くの方が見守ってくれていた事に気づかされ、感謝の思いでいっぱいです。

未来ある子どもたちを大人たちが導き成長を助けている荻田町。心身ともに健全に育っている子どもたちの日常の諸々を少しでも町民の皆さん方に知って頂こうと、この「すこやか」が発行されています。

その編集委員としてのわが身を感じ、何かをしなければと感じているこの頃です。

上田安乃

平成28年度すこやか編集委員

編集長 松枝 玲子
委員 上田 安乃
今林 ユリ
田口 朝子
金丸 晴樹
森上 直久



編集・発行
荻田町青少年育成町民会議
すこやか編集委員会

☎ 093・434・9838